



梶中学校だより

令和3年 5月19日

住所：梶町4-28-5

電話：06-6902-0813

5月も半ばを過ぎました。今年は例年（6月7日）より梅雨入りが早く、昭和26年以降の記録を取っている中で、最も早く、5月16日（日）に梅雨入りとなりました。これから天気が悪い日が多くなると思いますが、湿気が多く気温が高くなることにより、新型コロナウイルスの感染力が弱くなっていくことに少し期待をしています。

生徒総会へ向けた学級討議

17日（月）の6時間目を70分授業として、学級討議を行いました。学級討議の議案は2つで、議案1、学校生活について（今年度の生徒会のメインテーマについて）
議案2、今年度の常任委員会の活動方針案について でした。

右側の写真は、下足室の掲示板に生徒会執行部が作成し掲示している今年度の生徒会のメインテーマです。この言葉には、「今を大切に」という意味があり、今しかない中学校生活の一瞬を大切にしてもらいた



いという生徒会執行部の思いが込められています。今を何に使うのか。勉強？部活？家族？友達？それ以外のこと？今をどのように使うのかはあなた次第です、と生徒会執行部は投げかけをしています。このメインテーマについて、学習と友情を討論の柱として話し合いを行い、クラスとしての意見をまとめ生徒総会で発表してくれます。どのような意見が発表されるのか、今から楽しみにしています。議案2については、各クラスの常任委員が、今年度の各委員会の活動方針案を説明し、その活動方針案についてのアンケートで出てきた質問についての回答を説明します。質問には、あいさつ運動のこと、球技大会のこと、募金のこと、身だしなみのこと、手洗いのこと、清掃用具のこと、図書室開放のこと、昼休みのボール貸出のこと、部活動のことなど多岐にわたっています。各委員会の取り組みについて、思ったことやどんな取り組みや活動をしていけばいいのかについてクラスで1つの意見をまとめ、生徒総会で発表することとなります。

また、今回の議案とは違いますが、生徒会執行部では、今回の生徒総会へ向けたアンケートの中で、校則（ルール）やマナーについての意見が多数あったことから、「校則」について見直しも含めて議論を進めていく考えを示しました。その考えの中では、議論することで「校則の意味や理由を知るきっかけになる」としています。今後、どのように議論を進めていくのかの提案を楽しみにしています。

最後に、以前にも話をしましたが、梶中学校で、生徒会活動や委員会活動、部活動など生徒たちの自主的な活動が活発になってほしいと考えています。今回の学級討議では、初めてということもあり1年生では難しい面もあったかもしれませんが、自分たちの学校生活について、自主的に意見を出し合い話し合いが出来ることは大切なことと考えています。みんなが過ごしやすい学校にするために、1人ひとりの気持ちが大切です。共に頑張っていきましょう！

（裏面に学級討議の様子を掲載しています）

明日から中間テスト

準備は大丈夫ですか？今年度初めての定期テストです。1年生にとっては、本当に初めてのテストです。なぜ定期テストがあるのですか？とよく聞かれますが、ある一定量の時に復習をしないとなかなか頭に入りませんし覚えるのに時間もかかります。また、人の記憶は絶対ではなく、忘れる覚えるを繰り返すことで忘れなくなり、定着していきます。ある調査では、記憶力のピークは、18歳だそうです。それまでにどれだけ努力をしたかで、今後が決まるそうです。知識を本当に自分の力とするために定期テストがあります。残りの時間で、今自分自身が持てる力が最大限発揮できるように最後の最後まで頑張ってください。